



2024年5月9日

各位

会社名 株式会社テリロジーホールディングス
代表者名 代表取締役社長 鈴木 達
(コード番号5133 東証スタンダード市場)
問合せ先
役職・氏名 取締役副社長執行役員グループ経営本部長 廣谷 慎吾
電 話 03-3237-3437

営業外収益（為替差益及びデリバティブ評価益）及び
特別損失（投資有価証券評価損）の計上並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年3月期において、営業外収益（為替差益及びデリバティブ評価益）及び特別損失（投資有価証券評価損）を計上することといたしました。

また、最近の業績動向等を踏まえ、2023年5月15日に公表しました2024年3月期の業績予想について、下記の通り修正することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

- 営業外収益（為替差益及びデリバティブ評価益）及び特別損失（投資有価証券評価損）の計上について
為替相場の変動により、2024年3月期において、為替差益83百万円、デリバティブ評価益29百万円を営業外収益に計上する見込みであります。
これは主に、当社グループが為替（円安）対策として講じた、輸入取引契約における為替変動リスクに備えた為替予約を使って決済をした際に発生したものです。
また、「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落したものについて、投資有価証券評価損44百万円を特別損失に計上する見込みであります。

2. 業績予想の修正について

(1) 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 6,345	百万円 240	百万円 240	百万円 168	円 銭 10.13
今回修正予想（B）	6,881	273	397	221	13.55
増減額（B－A）	536	33	157	53	
増減率（％）	8.4	13.9	65.7	32.0	
（ご参考）前期実績 （2023年3月期）	5,676	115	127	46	2.80

(2) 業績修正の理由

売上高につきましては、社会生活や経済活動におけるインターネットサービスへの依存度の高まりから、サイバー攻撃などから社会インフラや特定の組織、企業などを守るサイバーセキュリティ対策が注目されたほか、インバウンド需要の順調な回復により、公共交通機関、小売店に加え、人手不足が深刻な宿

泊施設を中心に多言語リアルタイム映像通訳サービス「みえる通訳」の引き合いが増加したほか、訪日外国人を誘客するPR需要が増加するなど、受注活動が堅調に推移したことで、前回発表予想を上回る見込みであります。

また、営業利益につきましては、地政学リスクによる資材高騰及び円安の影響による輸入商品の仕入価格の上昇や、中長期的な経営戦略の実現に向けた人的資本への投資に伴う費用が増加したものの、売上高の増加や、全般的なコスト増の抑制並びに一部製品の価格改定により、前回発表予想を上回る見込みであります。

経常利益につきましては、上記1.の為替差益83百万円、デリバティブ評価益29百万円を営業外収益に計上する見込みであることから、前回発表予想を上回る見込みであります。

なお、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記1.の投資有価証券評価損44百万円を特別損失に計上する見込みではありますが、前回発表予想を上回る見込みであります。

(注) 上記業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上